

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

公表：令和 3年 4月 1日

事業所名 こどもプラス吉野ヶ里教室

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いいない | いいえ | 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標 |
|------------------|----|--|----|---------------|-----|---|
| 環境・ 体制 整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である | 1 | 6 | | 利用する児童の数や対応の仕方に応じて部屋の使い方を工夫しています |
| | 2 | 職員の配置数は適切である | | 3 | 4 | 送迎を工夫し、できるだけスタッフを教室に残すようにしています |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている | 6 | | 1 | 教室はフラットにしており、安全に活動できるよう配慮しています |
| 業務 改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している | 7 | | | 毎日職員間でミーティングを行い、前日の振り返りを行っています |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている | 6 | 1 | | 保護者の意向を受けて、改善に繋がるよう話し合っています |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している | 7 | | | HPに掲載していますので、いつでもご覧いただけます |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている | 2 | 5 | | 現在は実施できていません |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している | 7 | | | 定期的に社内での研修を行い、虐待研修は市に依頼することもあります |
| 適切な 支援の 提供 | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している | 7 | | | ミーティングにて利用者について話し合い、計画書の作成に活かしています |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している | 6 | 1 | | 契約時のアセスメントシートに、利用後の気づき等も追記するようにして活用しています |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っている | 6 | | 1 | 職員間で意見を出し合い、決めています |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している | 5 | 2 | | スタッフ間で話し合い、マンネリ化しないよう工夫しています |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している | 6 | 1 | | 長期休暇には、普段できない外出などのイベントを企画しています 利用人数に合わせた課題を考え、細やかに支援できるよう配慮しています |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している | 6 | 1 | | 個別や集団の活動を組み合わせながら計画を立てています |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している | 6 | 1 | | ミーティングにて毎日振り返りを行い、当日の役割分担を決めています |

| | | | | | | | |
|--------------|----|---|---|---|---|---|--|
| 関係機関や保護者との連携 | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している | 4 | 2 | 1 | 終了後はスタッフが全員揃っていないため、翌日に実施するようにしています | |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている | 7 | | | 日々の活動記録を残し、いつでも、だれでも見ることができるようにしています | |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している | 6 | | | 職員全員でモニタリングや中間評価を行い、見直しに繋げています | |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている | 3 | 4 | | 児童それぞれに合った活動を提供しています | |
| | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している | 7 | | | 児発管が参加していますが、状況によっては管理者が参加することもあります | |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている | 6 | | 1 | その日の状況や行動など送迎時にうかがうようにしています また、保護者から毎月のカレンダーに下校時間を記入いただいています | |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている | | | 7 | 現在事例はないが、契約時にかかりつけ医をうかがうようにしています | |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている | | | 5 | 2 | 就学前の情報の共有がうまくできていないので今後改善していきます |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している | 2 | 5 | | | 現在事例はないが、利用時の状況などの問い合わせに対応できるようにしています |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている | | | 5 | 2 | 研修への参加はまだできていないが、連携し情報の共有はできています |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある | 4 | 2 | 1 | | 付近の公園や、児童館の利用など、地域のイベントにも参加するようにしています |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している | | | | 7 | 現在は参加できていません |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている | 7 | | | | 送迎時や連絡帳を使って、その日の様子や連絡事項を伝えるようにしています |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている | 3 | 3 | 1 | | 送迎時や電話などで、対応方法について話し合い支援の成功例などを共有しています |

| | | | | | | |
|------------|----|--|---|---|---|--|
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている | 7 | | | 契約時に説明を行っています また、代理受領書お渡しの際にも説明しています |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている | 7 | | | 常に連絡を取り合える体制を整え、相談事に対し教室全体で助言ができるようにしています |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している | | 4 | 3 | コロナ禍により控えていますが、要望に応じて検討していきたいと思っています |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している | 7 | | | 苦情があった際には記録を残し、迅速に対応するよう心掛けています また職員全員に周知し改善に繋げています |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している | 7 | | | 毎月のイベント内容をおたよりとして配布しています |
| | 35 | 個人情報に十分注意している | 7 | | | 施錠を行い、厳重に管理しています |
| | 36 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている | 6 | 1 | | 児童の特性に合わせた話し方や伝え方を心がけています |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている | | 6 | 1 | 地域のイベントには積極的に参加しています |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している | 7 | | | 教室内に掲示し、いつでも見られるようにしています |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている | 7 | | | 年に数回の避難訓練を実施しています 防災センターへの外出をイベントとして組み、学習に繋げています |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている | 7 | | | 年数回、虐待に関する内部研修を実施しています また、講師を招いての研修も実施しています |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している | 7 | | | 他害が多い児童に対しては、計画書に記載し保護者の了承を得て対応しています |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている | 3 | 4 | | 現在事例はないが、必要に応じて対応できるようにしています |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している | 7 | | | 記録を残し、職員間で対応について考え話し合っています |